

## 横浜市と市内 8 病院が新型インフルエンザ対策の協定を締結！

このたび、新型インフルエンザ発生時に設置する臨時の専門外来「帰国者・接触者外来」の開設に関する協定を市内 8 病院と本日 3 月 20 日に締結しました。これにより、既に帰国者・接触者外来設置に関する協定を締結している地域中核病院等 10 病院と合わせて、**市内で最大 18 病院で「帰国者・接触者外来」を開設できることとなります。**

### 1 新型インフルエンザ等発生時の専門外来「帰国者・接触者外来」とは

「帰国者・接触者外来」とは、病原性の強い新型インフルエンザ等が発生した際に、海外発生期から市内発生早期までの間に、一般患者の外来窓口とは別に設置される臨時の外来窓口です。

#### 【外来の診療内容】

- ・感染疑い患者のトリアージと診療
- ・簡易検査
- ・保健所との連絡調整



【外来イメージ】

### 2 協定締結に至る経過

今回協定を締結する 8 病院については、既に協定を締結している地域中核病院等 10 病院とともに、インフルエンザ（A/H1N1pdm09）が平成 21 年に発生した際は発熱外来（現在は、「帰国者・接触者外来」と名称変更）を設置するなど新型インフルエンザ対策に積極的に協力いただいています。このことを踏まえ、このたび各病院から今後新型インフルエンザが発生した場合の協力の意向を得たことから、横浜市と各病院との間で「新型インフルエンザ等発生時における帰国者・接触者外来の開設等に関する協定」を締結しました。

### 3 協定の概要

#### (1) 協定締結 8 病院

- 【西区】一般財団法人 神奈川県警友会 けいゆう病院
- 【中区】独立行政法人 地域医療機能推進機構 横浜中央病院
- 【保土ヶ谷区】独立行政法人 地域医療機能推進機構 横浜保土ヶ谷中央病院
- 【保土ヶ谷区】社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院
- 【磯子区】神奈川県立汐見台病院
- 【金沢区】国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院
- 【栄区】国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院
- 【泉区】社会福祉法人 親善福祉協会 国際親善総合病院

#### (2) 協定内容

- ア 新型インフルエンザの海外発生期以降において、横浜市から帰国者・接触者外来の開設を発生状況に応じて要請し、協定締結病院は外来を開設します。
- イ 外来の運営に必要な医療従事者用の予防内服薬、衛生材料、医療資器材は横浜市が費用負担します。
- ウ 外来の開設と同時に、横浜市は「帰国者・接触者相談センター」を保健所等に設置し、市民からの相談に応じるとともに、外来受診先の調整などを行います。

#### 4 協定締結により期待される効果

新型インフルエンザ発生に備えた医療体制が強化され、日頃から協定当事者間の意識が高まり、連携が一層強化されます。また、発生時には迅速な外来設置や円滑な運営が確保され、市民への感染拡大や健康被害を最小限に抑えることができます。

#### 【参考1】既に帰国者・接触者外来の設置に関する協定を締結している医療機関及び関係団体

地域中核病院等医療機関 (10 病院)	社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市南部病院(中核病院) 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院(中核病院) 独立行政法人労働者健康福祉機構 横浜労災病院(中核病院) 昭和大学 横浜市北部病院(中核病院) 社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市東部病院(中核病院) 独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター(中核病院) 公立大学法人横浜市立大学附属病院 公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 横浜市立みなと赤十字病院 昭和大学藤が丘病院
医療関係団体 (4 団体)	一般社団法人横浜市医師会、公益社団法人横浜市病院協会 一般社団法人横浜市薬剤師会、公益社団法人神奈川県看護協会

#### 【参考2】帰国者・接触者外来設置病院の位置図



お問合せ先
健康福祉局健康安全課新型インフルエンザ等対策担当課長 高橋 馨 TEL045-671-2467